

令和5年度 行政評価シート

所管課	子育て・こども課
-----	----------

施策体系の分類	(1) 学び育てるまち				
業務名	福祉医療事務（乳幼児、小・中・高校生等、ひとり親等）				
実施内容・目標	乳幼児から高校生等（18歳に到達する年度末）までの子どもおよびひとり親家庭等の方に対し、保険診療に係る自己負担額の一部を助成する。 当該助成により、子どもの健康の保持増進および子育て世帯の経済的負担軽減、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進を図る。				
今年度実施内容	乳幼児から高校生等までに子ども、ひとり親家庭等に医療費助成制度を周知し、申請に基づき受給者証を発行し、保険診療に係る医療費の一部を助成する。 10月から松浦市内で小・中学生およびひとり親家庭等の助成方法に現物給付方式を導入し、令和6年3月から佐世保市、平戸市、佐々町まで区域を拡大した。				
業務の実施期間	開始年月	H23	終了年月		期間（年）
実施状況・成果	高校生等までの医療費に係る経済的負担が軽減でき、子どもの健やかな成長に寄与することができた。医療ネグレクトの防止にも寄与した。 現物給付化により利便性が向上した。				

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	高校生等医療更新時の認定率	%	74	80	75	80	94%
	小・中学生・ひとり親家庭等の現物給付化	区域	－	市内実施	区域拡大	区域拡大	100%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	高校生等医療の認定率の向上（年度末認定率75%） 現物給付化の区域拡大および電子申請の導入
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	47,668,000	47,544,162
うち一般財源	33,512,000	33,057,149
歳出合計	47,668,000	47,544,162
うち人件費	8,000,000	8,000,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	子育て・こども課
-----	----------

施策体系の分類	(1)学び育てるまち					
業務名	放課後児童健全育成事業					
実施内容・目標	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後及び長期休業期間・土曜日等の学校休業日に、小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図るものである。					
今年度実施内容	事業運営の確認のため、現地視察や監査を実施し、また情報共有のために事業者との意見交換会を開催する。ひとり親への負担軽減の取り組みについては、今後も利用者のニーズを把握し、制度の見直しや拡大を図り子育てしやすいまちづくりに取り組む。					
業務の実施期間	開始年月	H19	終了年月		期間（年）	
実施状況・成果	施設に支援員を配置し、安心できる遊びの場と生活の場を提供することが、保護者が安心して就労することができ、児童の健全育成を図ることができた。発達障害が有する児童の利用については、志佐、御厨、調川、鷹島地区で実施。それぞれ専任スタッフを配置し、作業療法士の指導のもと対象児童を受け入れることができた。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	児童クラブ支援員に対する作業療法士による障害児の把握や接し方の助言・指導回数	回	11	6	9	6	150%
	学童保育利用数	人	332	350	327	350	100%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	事業運営確認のための現地視察や監査を実施した。今後も支援員の資質向上を図るため、研修会の開催や事業所を集めた意見交換会を実施し、事業の課題について検討していく。また、感染症予防や小学校や関係機関との連携についても引き続き取り組んでいく。
--------------	--

事業費			(単位:円)
	予算額	決算額	
歳入合計	56,387,000	53,278,950	
うち一般財源	19,785,000	18,528,950	
歳出合計	56,387,000	53,278,950	
うち人件費	7,200,000	7,200,000	

令和5年度 行政評価シート

所管課	子育て・こども課
-----	----------

施策体系の分類	(1)学び育てるまち					
業務名	木育推進事業					
実施内容・目標	市民が森林の大切さを理解して、木材の利活用が推進されるような取り組みを行うとともに、松浦で生まれ育つ子どもたちの環境に木材を取り入れ、そのすばらしさを五感で学び、子どもの心を豊かにすると共に、将来、森林や自然を大切に考え行動できる「人」を育てる。					
今年度実施内容	①木育啓発イベントの開催 ②木製玩具の贈呈 ③木育啓発玩具(移動おもちゃ箱)の作製および市内巡回型事業の開始					
業務の実施期間	開始年月	H30	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	①木育啓発イベントの開催 松浦こども博内で木工体験教室の開催および移動おもちゃ箱の活動を実施し、木育の普及啓発を行った。 ②木製玩具の贈呈 1歳の赤ちゃんを対象に木の温もりを身近に感じてもらうべく、誕生祝い品として、松浦産材を活用した木製玩具(はめ絵パズル)を贈呈。 ※1歳6か月健診の際に配布(対象:令和3年9月1日～令和4年8月31日出生) ③木育啓発玩具(移動おもちゃ箱)の作製および市内巡回型事業の開始 木のおもちゃに触れる機会を増やすため、市内巡回型の移動おもちゃ箱事業を開始。市の事業での使用や木育啓発活動を行うグループや団体等への貸し出しを行う。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	木製玩具配布者数	人	132	119	118	119	99%
	移動おもちゃ箱の作製および市内巡回型事業の開始	%	-	100	100	100	100%

総合評価	拡大
------	----

改善・効率化に関する方針	広く市民へ「木育」を浸透させるために、関係団体及び関係部署と連携を図り、効果的な情報発信と事業展開を進めていく必要がある。
--------------	---

事業費			(単位:円)
	予算額	決算額	
歳入合計	4,748,000	4,708,373	
うち一般財源	4,518,000	4,478,373	
歳出合計	4,748,000	4,708,373	
うち人件費	3,600,000	3,600,000	

令和5年度 行政評価シート

所管課	学校教育課
-----	-------

施策体系の分類	(1) 学び育てるまち					
業務名	学力向上及び教職員の資質向上に関する業務					
実施内容・目標	授業づくり研修会の計画的な開催により、教職員の指導力向上に努めること。また、研究指定校2校に対するサポートの充実を図り、授業改善に向けた指導を継続して行うこと。また、研究発表会に向けての早期の計画・準備について指導を行うこと。					
今年度実施内容	市内小中学校のうち、小学校1校、中学校1校を研究指定校とし、児童生徒の学力向上及び教職員の指導力向上を図る。					
業務の実施期間	開始年月	令和4年4月	終了年月	令和6年3月	期間(年)	2
実施状況・成果	・研究指定校2校に対し、研究の推進に対するサポート、授業改善に向けた指導を継続的に実施。(指導主事派遣 小学校：6回 中学校：2回 計8回) ・研究指定校(小学校)では、研究発表会(授業公開)を令和6年1月26日に実施。 参加者：67名 (市内46名 市外17名 県外4名) ・研究指定校(中学校)では、研究2年目となる令和7年1月22日に研究発表会を予定。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	研究指定校2校への指導主事派遣	回	10	10	10	10	100%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	研究推進のサポート及び指導のため必要に応じて指導主事の派遣を行うとともに、研究内容の周知および浸透を図るため、研究発表会への参加を促す。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	6,800,000	6,800,000
うち一般財源	6,800,000	6,800,000
歳出合計	6,800,000	6,800,000
うち人件費	6,400,000	6,400,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	教育総務課
-----	-------

施策体系の分類	(1) 学び育てるまち					
業務名	鷹島学校給食調理場改築事業					
実施内容・目標	老朽化が著しく、衛生管理面についても現在の基準としては則していない面がある鷹島学校給食調理場の改築を行い、子どもたちへの安全・安心な学校給食の提供を図る。					
今年度実施内容	予定地の地質調査と設計					
業務の実施期間	開始年月	R5.4	終了年月	R7.7	期間（年）	2
実施状況・成果	・設計業務の発注は5月に行い、年度内に完了することができた。 ・建設予定地を鷹島中学校旧校舎跡地と決定し、予定地の地質調査が必要となったことから、6月に補正予算を計上し、7月に発注し9月に完了した。 ・6年度の工事にに向けて事業を進めることができた。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	新調理場の完成	棟	0	0	0	1	0%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	・学校及び施工業者、監理業者と連携しながら円滑な進捗管理に努めること。 ・補助金の手続きに関しては、県担当者と協議しながら遺漏がないよう努めること。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	22,365,000	22,300,848
うち一般財源	22,365,000	22,300,848
歳出合計	22,365,000	22,300,848
うち人件費	8,400,000	8,400,000